



令和7年12月5日（金）
農業生産流通課 果樹・オリーブグループ
担当 吉田・濱野（内線3779）
ダイヤルイン 087-832-3420

農業試験場小豆オリーブ研究所がオリーブオイルの官能評価で IOC（インターナショナル・オリーブ・カウンシル）から継続認定を受けました！

県では、全国に先駆けて、国際的なオリーブオイルの品質管理体制を確立し、県産オリーブオイルのブランド力を強化するため、農業試験場小豆オリーブ研究所に「香川県オリーブオイル官能評価パネル」※¹を設置するとともに、産業技術センター発酵食品研究所で化学分析※²を実施しています。

先月開催された IOC※³ 年次総会において、小豆オリーブ研究所のパネルが官能評価で 8 年連続の認定を受けることが決定しました。

引き続き、国際的に信頼性の高い官能評価検査を実施することができます。

1 認定までの経緯について

1) 目的

他県でのオリーブ栽培が拡大する中、本県オリーブのブランド力を強化するためには、小豆オリーブ研究所におけるオリーブオイルの評価体制を強化するとともに、その評価技能に対する国際的な認定を得ることにより、県産オリーブオイルの品質の向上と信用力の強化を図る必要があります。

2) 経緯

小豆オリーブ研究所の香川県オリーブオイル官能評価パネルは、平成 30 年 11 月に国内初の IOC 認定※⁴を受け、今年度は令和 7 年 2 月 4 日に IOC へ 8 度目となる認定申請を行いました。

技能試験を受験した結果、11 月に開催された IOC の年次総会において認定が決定され、この内容がホームページで公表されました。

認定期間は、令和 7 年 12 月 1 日～令和 8 年 11 月 30 日の 1 年間です。

2 認定によるメリットについて

- 県産オイルの品質を示す制度である「かがわオリーブオイル品質評価・適合表示制度」※⁵において、IOC 認定機関が官能評価の検査を実施することで、制度の信頼性が一層高まります。
- 同制度により認定されている県内の 35 事業者が製造し、品質基準を満たした「かがわオリーブオイル」は、高い信頼性を活かした PR が可能となり、信用力とブランド力の強化を図ることができます。
- IOC 認定機関として、国際的に有効な証明書を発行することができ、県産オリーブオイルの国際的な競争力を高めることができます。

【参 考】

※1：「香川県オリーブオイル官能評価パネル」

- ・官能評価パネルとは、オリーブオイルの官能評価（オリーブ特有のフルーティさ、苦味、辛味などの官能特性）を国際基準に沿って評価する評価員のグループ。
- ・本県のオリーブオイル官能評価パネルは、小豆オリーブ研究所の職員のほか、オリーブ関連企業職員などのオリーブに関する一定の知識を有する者から構成。
- ・本県の官能評価員は、平成 27 年より、スペインやイタリアの専門家による研修会の開催や年 4 回の国際的な技能評価試験を受験するなどの技能訓練を受講。
- ・平成 28 年に、「香川県オリーブオイル官能評価パネル設置要領」を制定し、知事から正式に官能評価員として委嘱。

※2：「化学分析」

- ・産業技術センター発酵食品研究所では、試験機関などが正確な測定結果を出す能力があるかどうかを、権威ある第三者認定機関が認定する規格基準「国際標準規格（ISO17025）」を取得し、オリーブオイルの化学分析を行っている。
- ・認定を受けている化学分析の 5 項目は、酸価（酸度）、過酸化物質価、紫外線吸光度、水分・揮発性成分、不溶性夾雑物。

※3：「IOC(International Olive Council、国際オリーブ協会)」

- ・オリーブオイル・テーブルオリーブに関する国際協定（条約・国際商品協定）に基づく世界唯一の政府間国際機関。
- ・昭和 34 年に国連の後援により、オリーブオイル生産国による IOOC（International Olive Oil Council、国際オリーブオイル協会）として設立され、平成 18 年に現在の名称に改称。
- ・本部はマドリード。加盟国は欧州連合（EU）及び 20 ヶ国。運営資金は加盟国負担金による。
- ・令和 7 年 11 月時点での加盟国：EU(27 ヶ国)、アルバニア、アルジェリア、アルゼンチン、アゼルバイジャン、イスラエル、イラン、ウルグアイ、ウズベキスタン、エジプト、サウジアラビア、ジョージア、チュニジア、トルコ、パレスチナ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モロッコ、モンテネグロ、ヨルダン、リビア、レバノン
- ・日本は協定を批准しておらず非加盟国。
- ・IOC ホームページによると加盟国で世界のオリーブオイル生産量の 94%を占める。

※4：「IOC 認定」

- ・IOC は独自のトレードスタンダード（貿易基準）を評価する官能評価及び化学分析の試験所を認定している。官能評価については、現在、公的な試験所・研究所のみが対象となっている。

※5：「かがわオリーブオイル品質評価・適合表示制度」

- ・香川県産オリーブオイルに対する消費者の信頼を高め、普及と需要拡大を図るため、平成 26 年 10 月に創設。
- ・県の認定を受けたオリーブオイル製造事業者は、官能評価及び化学分析において「香川県産オリーブオイル品質評価基準」に適合することが確認されたものを「かがわオリーブオイル」として製品に「標章」を表示できる。
- ・基準は、スタンダードとプレミアムの 2 種類の基準を設定。スタンダードは IOC 基準に準じ、プレミアムはスタンダードよりさらに厳しい基準を設定。
- ・認定製造事業者数は、35 事業者(令和 7 年 12 月現在)。



官能評価



化学分析